



城陽市歴史民俗資料館

友の会だより

編集発行：城陽市歴史民俗資料館友の会

〒610-0121 城陽市寺田今堀1番地 城陽市歴史民俗資料館
TEL0774-55-7611 FAX0774-55-7612 www.city.joyo.kyoto.jp/rekishi/

発行日：令和7(2025)年7月21日

No. **55**
2025.7

連続テレビ小説「らんまん」(NHK)のモデル牧野富太郎博士の牧野植物園を訪ねました

「らんまん」の故郷、牧野植物園

城陽市歴史民俗資料館友の会会長 泰地 賢治

今年、5月半ばに高知県立牧野植物園に行ってきました。同園の葉を基に、少しご紹介します。

牧野植物園は、牧野富太郎博士(1862～1957)の業績を顕彰するため、1958(昭和33)年に高知市の五台山に開園。起伏を活かした約8ヘクタールの園地には、博士ゆかりの野生植物や園芸植物など3,000種類以上が四季を彩り、自然の中で植物に出会う喜びを感じることができます。

牧野博士は、高知県に生まれ、その生涯で収集した押し葉標本は40万枚を超え、新種や新品

種など1,500種類以上の植物に学名を付け、日本の植物分類学の基礎を築きました。2023年度前期に放送された連続テレビ小説「らんまん」(NHK)の主人公のモデルになりました。

当日は、少し汗ばむ気候でしたが、広大な緑に囲まれた園内にはゆったりとした時間が流れていました。順路に沿って巡る途中、「らんまん」の中でも取り上げられた「バイカオウレン」、「ヤッコソウ」、「スエコザサ」、「ムジナモ」などの名前が見受けられ、懐かしさを覚えました。また、描かれた植物図の精緻さには目を見張るものがあり、展示された博士の標本の多さと再現された書斎のジオラマには圧倒されました。

私は、時折、鴻ノ巣山を散策します。初夏の水度神社から展望台までの道々には、色々な花や草が目を楽しませてくれます。しかしながら、それらの草花の名は、ほとんど知りません。次の牧野博士の言葉を心に留めたいと思う今日この頃です。

「人生をゆたかに、心楽しく暮らすには、大自然を友とする人でなければなりません。散歩をしていても、道ばたに咲いている草や、林の中にしげっている木が、みな自分の知り合いだったらどんなに心楽しいことでしょう。ふつうのひとが、雑草とか雑木とか一口に言って片づけてしまう草や木にも、その一つ一つに名があり、物語が秘められています。」

さて、梅雨が明ければ暑い夏。今年度の友の会の事業も後半戦を迎えます。会員の皆様、どうかご自愛ください。そして、元気にお会いしましょう。



展示された博士の標本の多さと再現された書斎のジオラマ

主任学芸員着任のごあいさつ

城陽市歴史民俗資料館主任学芸員

てらの しおん
寺農 織苑

本年 4 月 1 日に主任学芸員として着任いたしました寺農織苑と申します。ご存じの方もおられることと存じますが、私が資料館に勤務するのは今回で 2 度目です。1 度目は 2017 年 4 月 1 日から 2019 年 9 月 30 日まで学芸員として勤務していたときです。資料館退職後は奈良県王寺町役場で学芸員として奉職し、2021 年 4 月 1 からは北海道大学の大学院に進学しました。4 年間の大学院生活を経て 2025 年 3 月 25 日に博士(学術)の学位が授与され、今年度から 2 度目の資料館学芸員として勤務しております。

さて、人生で 2 度目となる資料館学芸員生活がはじまりましたが、1 度目とは事務所の雰囲気や職員などが大きく変わったと感じます。ですが、せっかく博物館評価を専門に博士号を取得しましたので、知識や経験を総動員したうえで資料館をこれまで以上に市民の方に親しまれる機関にしたいと考えております。

あらためて、友の会の皆さまにはお世話になりますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

令和 6 年度（2024 年）城陽市歴史民俗資料館友の会事業報告

事業名		内 容
研修見学会	第 58 回	実施日 = 6 月 1 日 内容 = 大津市歴史博物館 特別展示「源氏物語と大津」－石山寺（光る君へ） びわ湖大津 大河ドラマ館「源氏物語恋するもののあわれ展」参加者 = 31 名（会員 21 名、一般 9 名、資料館 1 名）
	第 59 回	実施日 = 11 月 17 日 内容 = 賀茂別雷神社（上賀茂神社）－京都府立植物園（100 周年記念）－下鴨神社 参加者 = 17 名（会員 16 名、資料館 1 名）
講座	文化財講座	実施日 = 6 月 16 日 13:00－15:30 演題 1 = 城陽市の最新文化財情報 講師 = 城陽市教育委員会 仲林 篤史 氏 演題 2 = 芝山遺跡・芝山古墳群第 22・23 次発掘調査成果 講師 = 京都府埋蔵文化財調査研究センター 小泉 裕司 氏 場所 = 文化パルク城陽会議室 参加者 = 40 名
	古文書講座	実施日 = 7 月 26 日、8 月 2 日 10:15－11:45 演題 = 「重宝記」 講師 = 城陽市歴史民俗資料館調査員 水沼 尚子 氏 場所 = 文化パルク城陽会議室 参加者 = 31 名 7 月 26 日 = 28 名（会員 23 名、一般 5 名） 8 月 2 日 = 25 名（会員 20 名、一般 5 名）
	特別講演会	実施日 = 12 月 1 日 14:00-15:30 演題 = 京都府新指定文化財について 講師 = 京都府教育庁指導部文化財保護課 山田 真美 氏 場所 = 文化パルク城陽会議室 参加者 = 28 名
ボランティア活動	資料館事業	【勾玉つくり】 8 回開催（合計 66 名） 3/24、5/5、6/23、7/28、8/18、9/8、10/13、11/24 【むかしのおもちゃであそぼう】 2 回開催（合計 355 名） ① 8 月 12 日：198 名（子供 93 名、大人 105 名） ② 8 月 25 日：157 名（子供 77 名、大人 80 名） 【火起こし体験】 5 月 26 日 19 名
	エコミュージアム事業	令和 5 年度第 2 回エコツアー支援（3 月 3 日） 令和 6 年度第 1 回エコツアー支援（10 月 26 日）
	広報活動	会誌 「友の会だより」 第 53 号発行（6 月 16 日） 第 54 号発行（12 月 25 日） 友の会 H P 随時更新
加盟団体		城陽市市民活動支援センター登録団体（更新） 城陽市社会教育関係団体（更新）

令和 6 年度（2024 年）城陽市歴史民俗資料館友の会 決算書

令和 6 年 12 月 31 日

【収入の部】 単位 円

科目	予算	決算	内 訳	
会費	101,500	97,000	継続会員 44 名 × 1,500 円 継続家族会 20 名 × 1,000 円 新規会員 4 名 × 1,500 円 新規家族会員 4 名 × 1,000 円 新規家族会員 2 名 × 500 円	6,6000 20,000 6,000 4,000 1,000
その他	3,000	4,030	教育委員会よりエコミュージアム弁当代 預金利息	4,000 30
繰越金	153,001	153,001	令和 5 年度より	153,001
合計	257,501	254,031		254,031

年度内収入金 101,030

【支出の部】

科目	予算	決算	内 訳	
事業費	47,000	30,047	第 58 回研修見学会補助金 第 59 回研修見学会補助金 古文書講座補助金 文化財講演会補助金 特別講演会補助金	6,800 8,395 5,200 5,272 4,380
郵送費	30,000	10,401	会費納入依頼・会員証郵送・友の会だより 2 回 研修見学会(2 回)・講座、講演会案内状など	10,401
総会費	20,000	9,568	会場費・講師謝礼品・交通費他	9,568
事務費	5,000	4,950	ハガキ用紙,コピー用紙、コピー代他	4,950
負担金	2,000	640	入館補助金	640
協力金	3,000	4,000	エコミュージアム協力金（弁当代）	4,000
予備・雑費	5,000	200	駐車料金	200
その他	145,501	194,225	次年度への繰越金	194,225
合計	257,501	254,031		

収入合計 254,031－年度内支出合計 59,806＝残金 194,225
※差引き残高は翌年度に繰越し

会計担当 吉田 好男

2025 年 1 月 19 日
会計帳簿、収入・支出伝票、預金通帳などは適正に処理をされていると認めます。

会計監査 島本憲司®
会計監査 加藤明美®

令和 7 年度（2025 年）城陽市歴史民俗資料館友の会 予算

収入の部

金額：単位円

科 目	金 額	内 訳	
会 費	88,500	継続会員 40名× 1500円	60,000
		継続家族会員 24名× 1000円	24,000
		新規加入会員 3名× 1500円	4,500
その他	3,000	エコミュージアム協力金	3,000
繰越金	194,225		194,225
合 計	285,725		285,725

会費他収入 91,500

支出の部

科目	金額	内訳	
事業費	51,000	第 60回研修見学会補助金	10,000
		第 61回研修見学会補助金	10,000
		古文書講座補助金	16,000
		文化財講演会補助金	5,000
		特別講演会補助金	10,000
総会費	0		0
郵送費	30,000	会費納入依頼・会員証・友の会だより(3回) 各事業案内・その他	30,000
事務費	5,000	コピー用紙・コピー代・帳簿・カード類など	5,000
負担金	2,000	会員資料館入館時の補助金	2,000
協力金	3,000	エコミュージアム弁当代	3,000
予備費	5,000		5,000
その他	189,725	次年度への繰越金	189,725
合 計	285,725		285,725

支出 96,000

年度の収入－支出＝－ 4,500

令和 6年 12月 26日

令和7年度（2025年）城陽市歴史民俗資料館友の会 役員一覧

役員名	氏 名	担 当
会 長	泰地 賢治	友の会H P
副会長	吉田 好男	
副会長	小林 心一	文化財講座、ボランティア窓口
会 計	吉田 好男	
理 事	高橋 正典	友の会H P
理 事	稲岡 計子	文化財講座
理 事	名子 昇	友の会だより編集
理 事	村上 弘芳	古文書講座
理 事	中村 康信	
理 事	野村 純司	古文書講座
理 事	小泉 裕司	
会計監査	島本 憲司	
会計監査	加藤 明美	
顧 問	工藤 香代子	
相談役	村上 直美	

令和7年度（2025年）城陽市歴史民俗資料館友の会事業計画

事 業 名		内 容	
研修見学会	第 60回	6月頃	西本願寺—龍谷ミュージアム —泉屋博古館
	第 61回	11月頃	未定
講座	文化財講座	6月頃	城陽市の文化財最新情報
	古文書講座	7月頃	重宝記
特別講演会			未定
ボランティア活動	城陽市歴史民俗資料館事業		適宜
	エコミュージアム事業		適宜
広報活動	会誌「友の会だより」		適宜
	友の会H P		適宜
加盟団体	城陽市市民活動支援センター登録団体		継続
	城陽市社会教育関係団体		継続

第60回 研修見学会に参加して

西本願寺、
龍谷ミュージアム 企画展「大谷探検隊 吉川小一郎」
泉屋博古館「ブロンズギャラリー 中国青銅器の時代」

城陽市歴史民俗資料館学芸員 北川 里奈

6月7日、西本願寺・龍谷ミュージアム・泉屋博古館を巡る研修見学会に添乗員として参加しました。当日は晴天で日差しは強いものの風が心地よく、見学には絶好の日でした。

まず、西本願寺では「お西さんを知ろう」と題した境内ツアーに参加しました。お寺の方の案内で、西本願寺と東本願寺が分かれた歴史的背景や、浄土真宗の教えについて学びました。御影堂が大きいのは、多くの人が説法を聞けるようにという理念からだと言われ、その広々とした空間に込められた想いに感銘を受けました。

次に訪れた龍谷ミュージアムでは、企画展「大谷探検隊 吉川小一郎」を鑑賞しました。シルクロードを調査した大谷探検隊の一員である吉川小一郎の活動を、本人撮影の写真や肉筆の手紙を通して紹介しており、その写真技術の高さと臨場感に驚かされました。100年前の探検隊の興奮が、写真から鮮やかに伝わってきました。

最後に、4月にリニューアルオープンした泉屋博古館を見学しました。「ブロンズギャラリー 中国青銅器の時代」では、住友コレクションの選りすぐりの青銅器が展示されており、迫力のあるものから可愛い造形のものまで多彩で、楽しみながら鑑賞できました。久津川車塚古墳の銅鏡の実物も期待していたのですが、展示はされておらず少し残念でした。

今回の研修見学会では仏教の思想や歴史、古代の文化財について幅広く学ぶことができ、大変有意義な時間となりました。ありがとうございました。



西本願寺 御影堂(国宝)

全60回の研修見学会を振り返って

城陽市歴史民俗資料館友の会会長 泰地 賢治

友の会の研修見学会は、2004年に第1回がスタートし、先日、第60回を数えました(詳細は「研修見学会の開催履歴」参照)。毎年2～3回実施したことになります。

今般、その節目として、全60回を20回ずつの3期に分け、各期において見学先の種類と所在地などがどのように推移したか、その傾向について振り返ります。

この試みが、会員の皆様並びに一般の方々にとって、友の会の活動や研修見学会に対する理解を深めて頂くとともに、今後の事業を企画することへの一助となれば幸いです。

【評価の方法】

1. 実施時期の分類

全60回を20回ずつ以下の3期に分けます。

期	回(実施日)
1期	第1回(2004/1/31)－第20回(2008/11/14)
2期	第21回(2009/4/10)－第40回(2015/7/24)
3期	第41回(2015/12/3)－第60回(2025/6/7)

2. 見学先の種類

見学先の種類を「史跡(遺跡、古墳など)」、「寺院(神社、仏閣など)」、「施設(博物館、資料館など)」、「その他(集落など)」に分類し、各研修見学会において該当する項目をカウントします(複数の項目に該当することがあります)。

3. 見学先の所在地

見学先の所在地を「城陽(宇治、八幡、井手、木津川など近郊を含む)」、「京都(城陽を除く)」、「奈良」、「大阪」、「滋賀」、「その他」に分類し、各研修見学会において該当する項目をカウントします(複数の項目に該当することがあります)。

【評価の結果】

1. 見学先の種類

見学先の種類別の各期の件数は、以下の通りです。

期	史跡	寺院	施設	その他	合計
1期	9	9	9	5	32
2期	13	16	14	3	46
3期	9	9	17	4	39
合計	31	34	40	12	117

①全体的に見て、各期の見学先の合計に大きな偏りは認められない。

②1期、2期は、共に見学先の種類(史跡―寺院―施設)に大きな偏りは見られない。一方、3期では史跡、寺院に比べて多くの施設へ訪問した[この結果は各見学先の種類の総数へも反映されている]。

2. 見学先の所在地

見学先の所在地別の各期の件数は、以下の通りです。

期	城陽	京都	奈良	大阪	滋賀	その他	合計
1期	12	5	1	0	2	0	20
2期	8	3	4	2	3	1	21
3期	1	4	7	4	3	2	21
合計	21	12	12	6	8	3	62

①全体的に見て、見学先の所在地として「城陽」(近郊を含む)が最も多い。

②期を追うごとに「城陽」が減少し、他の地域への訪問が増えている。

【ユニークな研修見学会】

ユニークな研修見学会の一例をご紹介します。

(1) 大河ドラマを追って

第34回(2013)「伏見人形と新島襄・八重」では「八重の桜」(2013)に、第57回(2023)「関ヶ原町」では「どうする家康」(2023)に、そして第58回(2024)「紫式部と源氏物語」では「光る君へ」(2024)にそれぞれ関連する施設を見学しました。

(2) 新しい施設に注目

第44回(2016年11月)「明日香の文化財」では「キトラ古墳壁画保存管理施設」(2016年9月開設)を、第55回(2023年5月)「天理市・桜井市」では「なら歴史芸術文化村」(2022年3月開村)を、そして第60回(2025年6月)「京都市」では「泉屋博古館」(2025年4月リニューアルオープン)をそれぞれ開館されて間もない時期に訪れました。

(3) 日常を離れて

第48回(2018)「宇治 心を洗い出す「坐禅」と宇治川散策」では興聖寺(宇治)で坐禅を組み、貴重な体験をしました。

【まとめ】

まず、地元(城陽とその近郊)の文化財を見学し、次いで対象となる地域を拡大しながら回を重ねてきました。そして、その見学先の内容も多岐に亘っています。

今後とも、会員の皆様に喜んで頂けるような研修見学会をお届けしたいと考えています。よろしくご理解、ご協力の程、お願いいたします。

研修見学会の開催実績 (2004～ 2013)

回	開催日	テーマ	行 程
1	2004/1/31	城陽市の文化財について	だいや
2	2004/3/6	南山城の文化財について	京都府立山城郷土資料館
3	2004/5/30	丹後地域の文化財について	京都府立丹後郷土資料館－加悦町古墳公園
4	2004/11/14	城陽市内の文化財巡り－寺田・富野地区	近藤家住宅－阿弥陀寺－枇杷庄天満宮社－極楽寺－正行寺
5	2005/4/23	城陽市内の文化財巡り－青谷地区	市辺天満神社－西生寺－十六驛碑－松本神社－梨間宿碑－深広寺－賀茂神社－城陽酒造
6	2005/5/14	古代鏡に見る文化・茶道具の美	泉屋博古館
7	2005/9/20	発掘現場見学	正道官衙遺跡南門発掘現場
8	2005/10/16	大和の考古学	橿原考古学研究所付属博物館－唐古鍵遺跡ミュージアム
9	2005/11/12	城陽市内の文化財巡り－長池地区	中天満宮社－黒土 1号墳－三ノ口山の神まつり祭場－二本松の碑－森山遺跡－森山地蔵堂
10	2006/4/22	木津川流域「木津川の流れて」	水主神社－樺井月神社－流れ橋－石田神社－四季会館－伊佐家住宅
11	2006/10/15	長池周辺の文化財	荒見神社－長池の街並み－大蓮寺－雨乞い地蔵－旦棕神社
12	2006/10/28	「銅鐸の歴史的価値」と 「戦国城壁の復元資料」について	野洲市歴史民俗博物館－安土城天守信長館
13	2006/11/28	青谷火山灰層(180万年前)の現地見学	青谷－高塚林道界限
14	2007/4/21	市内東部丘陵地域の文化財	久世廃寺跡－芝ヶ原 9号墳－芝ヶ原古墳－斯道三昧碑－正道官衙遺跡－歴史民俗資料館
15	2007/6/7	京大の至宝－蘇る宝たち	京都大学総合博物館
16	2007/9/20	物集女古墳－竹林公園－中山修一記念館	京都府埋蔵文化財調査研究センター
17	2008/4/5	井手町の文化財	井提寺跡－駒岩－松の下露碑－橘諸兄公旧跡－地藏禅寺－地福寺
18	2008/5/16	雨森芳洲庵－度岸寺観音堂を訪ねて	雨森芳洲庵－度岸寺観音堂
19	2008/10/12	宇治田原町の文化財	三社祭り－禅定寺－猿丸神社
20	2008/11/14	中国の歴史年表と青銅器について	泉屋博古館－真如堂－金戒光明寺
21	2009/4/10	木津川市(旧加茂町)の文化財	岩船寺－浄瑠璃寺－当尾の石仏
22	2009/11/30	八幡市の文化財	八幡市立ふるさと学習館－石清水八幡宮－善法律寺－神応寺
23	2010/1/24	東アジアの国々との交流の歴史－特別展	大阪府立近つ飛鳥博物館－叡福寺－西方法院－司馬遼太郎記念館
24	2010/5/20	木津川市内(旧山城長・加茂町)の文化財	蟹満寺－京都府山城郷土資料館－恭仁京跡－高麗寺跡－泉橋寺
25	2010/11/16	展示「天平の大寺院建立」・飛鳥池工房遺跡・万葉文化遺跡	橿原考古学研究所付属博物館－万葉文化館－酒船石遺跡
26	2010/12/5	京田辺市内の文化財	法泉寺－寿宝寺－佐牙神社－観音寺－酒屋神社－大住車塚古墳－澤井家住宅
27	2011/5/19	南山城・春の文化財巡り(木津川市内)	神童寺－上狛環濠集落－相楽神社－安福寺－大智寺－和泉式部の墓
28	2011/9/25	奈良・天理市内の施設・史跡等	天理大学付属天理参考館－石上神社－黒塚古墳展示館
29	2011/11/15	南山城・秋の文化財巡り(和束町内)	正法寺－和束天満宮－安積親王陵墓－和束青少年山の家－茶カフェ－石寺茶畑－茶源郷
30	2012/4/7	春の畿内の文化財巡り(奈良市内)	法隆寺－斑鳩文化財センター－藤ノ木古墳－法起寺
31	2012/6/7	滋賀・大津市内の施設・史跡等	大津市歴史博物館－近江神社－日吉大社－滋賀院門跡
32	2012/11/13	秋の畿内の文化財巡り (亀岡市－南丹市八木町内)	金剛寺－穴太寺－丹波国分寺跡－千歳車塚古墳－出雲大神宮－清源寺
33	2013/4/4	畿内の歴史と文化財巡り(八幡市内)	正法寺－石清水八幡宮－高良神社－松花堂庭園
34	2013/6/16	伏見人形と新島襄・八重	京都市考古資料館－同志社大学－新島旧邸－金戒光明寺と会津墓地
35	2013/11/7	友の会創立 10周年記念：出雲風土記巡りの旅(11/7-8)	いずもまがたまの里伝承館－古代出雲歴史博物館－荒神谷－出雲弥生の森－八雲たつ風土記の丘

研修見学会の開催実績 (2014～ 2025)

回	開催日	テーマ	行 程
36	2014/4/3	安土－近江の文化財	安土城考古博物館－安土城天主信長の館－五箇荘近江商人屋敷－日牟禮神社
37	2014/6/11	大阪市内の文化財	大阪歴史博物館(レストラン食事)－難波宮遺跡－大阪城天守閣
38	2014/11/27	お茶の道を巡る	建仁寺－丸久小山園－上林記念館
39	2015/5/15	芭蕉翁の里を訪れる	京都府立山城郷土資料館－上野歴史民俗資料館－芭蕉翁記念館－俳聖殿－伊賀上野城－蓑虫庵－鍵屋の辻
40	2015/7/24	大和郡山の文化財	奈良県立民俗博物館－売太神社－稗田環濠集落－大和郡山城跡－柳澤文庫館
41	2015/12/3	信楽の文化財	宮町遺跡－紫香楽宮朝堂跡－史跡紫香楽宮跡(内裏野地)－MIHOミュージアム－狸庵
42	2016/5/21	堺の文化財	旧堺灯台－巨大壁画－仁徳天皇陵古墳－堺市博物館－山口家住宅－妙國寺－堺市伝統産業会館
43	2016/9/28	三重の文化財	三重県総合博物館－関宿－玉屋資料館－亀山市歴史博物館
44	2016/11/16	明日香の文化財	飛鳥資料館－石舞台古墳－飛鳥歴史公園－飛鳥寺－キトラ古墳
45	2017/4/13	大阪府内の文化財	今城塚古代歴史館－新池ハニワ工業公園－サントリ－京都ビール工場
46	2017/9/26	近隣の博物館を巡る(1)	大阪府立近つ飛鳥博物館－奈良県立橿原考古学研究所附属博物館
47	2017/11/21	天理・桜井・橿原市内の施設・史跡等	天理市長岳寺－相摸神社－十二柱神社－かしはら今井町散策－まほろばキッチン
48	2018/5/24	宇治 心を洗い出す「坐禅」と宇治川散策	興聖寺「坐禅」－宇治神社－宇治上神社－通園茶屋－(オプション: 橋寺放生院)－縣神社
49	2018/9/21	近隣の博物館を巡る(2)	国立民族学博物館－大阪府立弥生文化博物館－駅の道「愛彩らんど」
50	2018/11/4	野洲・東近江市を巡る[第 50 回記念行事: 湖魚料理]	竜王・苗村神社－野洲・銅鐸博物館－東近江・伊庭の水辺景観地－万葉の森船岡山
51	2019/4/20	綾部・園部方面	南丹文化博物館－塩谷古墳－私市円山古墳－グンゼ記念館他
52	2019/11/28	唐古・鍵遺跡－平城宮遺跡	唐古・鍵遺跡－平城宮遺跡
53	2021/11/27	丹波篠山方面	丹波デカンショ館－歴史美術館－篠山城大書院他
54	2022/11/5	橿原市・明日香村	歴史に憩う橿原市博物館－新沢千塚古墳群公園－牽牛子塚公園－越塚御門古墳
55	2023/5/19	天理市・桜井市	なら歴史芸術文化村－笹そば－天理参考館
56	2023/9/22	桜井市・明日香村	談山神社－奈良県立万葉文化館－飛鳥寺
57	2023/11/11	関ヶ原町	岐阜関ヶ原古戦場記念館
58	2024/6/1	紫式部と源氏物語	大津市歴史博物館(源氏物語と大津)－石山寺(光る君へ) 他
59	2024/11/17	京都市	賀茂別雷神社(特別公開)－京都府立植物園(100周年)－下鴨神社
60	2025/6/7	京都市	西本願寺－龍谷ミュージアム－泉屋博古館

会員募集中！

城陽市歴史民俗資料館友の会では、研修見学会、文化財講座、古文書講座等いろんな企画を計画しています。ぜひ お友達、お知り合いの方にご紹介ください。

**歴史民俗資料館年間事業
友の会ボランティアについてのお問い合わせ**
城陽市歴史民俗資料館
電話 0774-55-7611 FAX0774-55-7612



城陽市歴史民俗資料館友の会だより 第 55 号

発行日 令和 7 (2025) 年 7 月 21 日
編 集 城陽市歴史民俗資料館友の会広報
連絡先 城陽市寺田今堀 1 番地
城陽市歴史民俗資料館
電話 0774-55-7611 FAX0774-55-7612
www.city.joyo.kyoto.jp/rekishi/